

この世界に残されて (2019)

AKIK MARADTAK
THOSE WHO REMAINEDメディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ハンガリー
色彩 Color
時間 88分
初公開日 2020/12/18
公開情報 シンカ
映倫 G

【キャッチコピー】

一緒にいたいと思うのは、
いけないことですか。

【解説】

ともにホロコーストを生き延びた16歳の少女と42歳の男性医師が、互いの孤独を埋め合わせるように年の差を越えて心を通わせていくさまを繊細な筆致で描いたハンガリー映画。主演はカーロイ・ハイデュクとアビゲール・スーケ。監督は本作が長編デビューとなるバルナバーシュ・トート。

1948年、ハンガリー。ホロコーストで両親を失い、一人生き延びた16歳の少女クララ。今も深い心の傷を抱え、一緒に暮らしている大叔母にも心を開くことができずにいた。そんなある日、42歳の寡黙な医師アルドと出会ったクララ。彼に自分と同じような孤独を感じ取った彼女は、父親を慕うようにアルドに懐き始める。それを見た大叔母は、アルドにクララの父親代わりとなってほしいと願い出る。戸惑いつつもクララの境遇に同情し、もう一人の保護者として週の半分を一緒に過ごすようになる。互いに心を寄り添わせ、優しく穏やかな日々を送るようになる2人だったが…。

【クレジット】

監督	バルナバーシュ・トート	Barnabas Toth	
製作	モニカ・メーチ	Monika Mecs	
	エルヌー・メシュテルハーズィ	Erno Mesterhazy	
原作	ジュジャ・F・ヴァールコニ	Zsuzsa F. Várkonyi	
脚本	バルナバーシュ・トート	Barnabas Toth	
	クララ・ムヒ	Klara Muhi	
撮影	ガーボル・マロシ	Gabor Marosi	
音楽	ラースロ・ピリシ	Laszlo Pirisi	
出演	カーロイ・ハイデュク	Karoly Hajduk	アラダール・ケルネル (アルド)
	アビゲール・スーケ	Abigel Szoke	クララ
	マリ・ナギ	Mari Nagy	オルギ
	バルバナーシュ・ホルカイ	Barnabas Horkay	ペペ
	カタリン・シムコ	Katalin Simko	エルジ
	アンドル・ルカーツ	Andor Lukats	